

金融懇談會々則

第一條 本會ハ金融業務ノ改善並ニ會員相互ノ連絡協調ヲ圖ルヲ以テ  
目的トス

第二條 本會ハ宮城縣金融懇談會ト稱シ事務所ヲ宮城縣廳内ニ置ク

第三條 本會ハ其ノ目的ヲ達成スル爲左ノ事項ヲ行フ

一、金融業務ノ改善ニ關スル諸般ノ施設並ニ協定

二、金融經濟ニ關スル研究、調査

三、其ノ他本會ノ目的達成ニ必要ナル事業

第四條 本會ハ宮城縣内ニ本店又ハ支店ヲ有スル銀行、無盡會社、信託會社及宮城縣信用組合聯合會、市街地信用組合並ニ宮城縣廳内各關係者及地方經濟又ハ金融ニ關係アル者ニシテ特ニ本會ノ推薦ニ依

ル者ヲ以テ組織ス

### 第五條

本會ニ會長一名、幹事若干名ヲ置ク

會長ハ本縣經濟部長ヲ推戴シ幹事ハ會員中ヨリ總會ニ於テ之ヲ選任ス、但シ幹事中二名ハ縣經濟更生課長及商工課長ヲ推薦スルモノトス

幹事ノ任期ハ二ケ年トス但シ再選ヲ妨ケス

幹事トシテ第二項但書ノ二名ノ外ニ宮城縣組合銀行幹事銀行及縣信用組合聯合會ヲ選任ス

### 第六條

會長ハ會務ヲ總理シ、幹事ハ會務ヲ處理ス

### 第七條

本會ニ顧問ヲ置クコトヲ得

顧問ハ總會ニ於テ推薦ス

顧問ハ會長ノ諮問ニ答ヘ總會ニ於テ意見ヲ開陳スルコトヲ得

顧問トシテ宮城縣知事、産業組合中央金庫仙臺支所長及日本  
銀行福島支店長ヲ推薦ス

第八條 本會ハ毎年一回定期總會ヲ開催ス但シ必要ニ依リ臨時總會ヲ

開クコトアルヘシ、總會ハ會長之ヲ招集ス

第九條 本會ノ費用ハ會員ノ負擔トス

以 上

昭和十四年三月九日

福島支店長

受附  
14.3.11  
營業係

支店長  
次長

大阪支店長殿

福島縣銀行同盟會ニ於テハ、去月三日縣主催ニ係ル銀行、信用組合ノ金融懇談會ニ於テ決定セラレタル金利調整ニ關スル協定ニ基キ預金協定利率ヲ左記ノ通り引下ケ明十日ヨリ實施スルコト、相成候ニ就テハ此段御

報告申上候也

係營業  
20  
附  
雜要例  
支

福島縣銀行同盟會預金協定利率（括弧內ハ從前ノ協定利率ト比較）

種別	定期預金	當座預金	特別當座預金	通知預金		貯蓄預金	貯蓄据置預金
				日步	日步		
甲種	甲ノ一 三分三厘以下（据置）	甲ノ一 二厘以下（一厘引下）	五厘以下（"）	甲ノ一 六厘以下（一厘引下）	甲ノ二 七厘以下（据置）	三分一厘二毛以下（"）	三分五厘以下（一厘引下）
	甲ノ二 三分五厘以下（一厘引下）	甲ノ二 三厘以下（据置）					
乙種	三分六厘以下（三厘引下）	五厘以下（据置）	七厘以下（"）	九厘以下（"）			

福島縣銀行同盟會々員銀行

甲ノ一

日本興業銀行東北支店、安田銀行縣内各支店

甲ノ二

福島縣農工銀行、福島貯蓄銀行、郡山商業銀行、會津銀行、秋田銀行縣内各支店、常陽銀行縣内各支店、七十七銀行縣内各支店、  
第四銀行若松支店

乙 川俣銀行、三春銀行、田村實業銀行、岩瀨興業銀行、矢吹銀行、

白河瀨谷銀行、猪苗代銀行、磐東銀行

昭和十四年十一月九日

福島支店長代

支店長  
次長  
大坂支店長殿

宮城縣金融懇談會ハ其第二回總會ヲ昨八日開催、金利調整ニ關シ左記協  
定ヲ申合セ候此段御通知申上候也

記

金利調整ニ關スル協定

一、本店銀行並ニ支店銀行定期預金ノ利率ハ年三分  
五厘以内トスルコト、但シ日本勸業銀行仙臺支  
店、安田銀行仙臺支店、安田貯蓄銀行仙臺支店、  
不動貯金銀行仙臺支店、東北貯蓄銀行定期預金  
ノ利率ハ年三分三厘以内トスルコト

備考

從前ノ協定

一、銀行定期預金ノ利率ハ年三分五厘以内ヲ目標トス  
ルモ當分ノ内年三分六厘以内トスルコト、但シ從  
來特殊ノ事情ノタメ三分六厘ヲ超エタルモノハ成  
ルヘク速ニ三分六厘迄引下クルコト

編纂番號  
5-1

業係  
105  
例要雜

三、貯蓄銀行（支店ヲ含ム）ノ据置貯金利率ハ年三分三厘以内トスルコト

三、信用組合聯合會ノ定期貯金利率ハ年三分六厘ヲ目標トスルモ當分ノ内年三分七厘以内トスルコト

四、市街地信用組合ノ定期貯金及据置貯金ノ利率ハ年三分六厘ヲ目標トスルモ特殊ノ事情ニ依リ直チニ右ニ依リ難キモノハ當分會長ノ承認ヲ受ケ之レニ依ラサルコトヲ得ルコト

五、銀行ノ定期預金及据置貯金以外ノ預金利率ハ左ノ通りトスルコト

當座預金二厘以内、特別當座預金五厘以内、通知預金六厘以内、信用組合聯合會及市街地信用組合ノ日歩預金ニ就イテモ之レニ準シ引下ルコト

三、貯蓄銀行ノ据置貯金ハ年三分三厘以内トスルコト

三、信用組合聯合會ノ定期貯金利率ハ年三分六厘ヲ目標トスルモ當分ノ内年三分八厘以内トスルコト、尙据置貯金ノ利率ハ右ニ二厘増迄認ムルコト

四、市街地信用組合ノ定期貯金利率ハ信用組合聯合會ノ利率ニ準シ引下クヘキモ特殊ノ事情アルモノハ當分ノ内右ニ依ラサルコトヲ得ルコト

五、前各項以外ノ預、貯金ニ付テモ右ニ準シ引下ニ務ムルコト

（參考）當座預金日歩二厘以下、特別當座預金日歩六厘以下、通知別段預金日歩七厘以下、普通貯金年利勘定ノモノ三分一厘二毛以下、日步勘定ノモノ六厘以下（昭和十一年四月十七日改定同月二十日ヨリ實施）



六本協定ニ加入セサル信用組合ニ付イテ本協定ノ趣旨ニ準シ利率ヲ引下クル様産業組合中央會宮城支會及信用組合聯合會ニ於テ充分指導スル

コト

右ニ對シ監督官廳ニ協力ヲ要望スルコト

附帶申合

本協定ハ十一月十日ヨリ實施スルコト

六同 上

前同ハ昭和十四年二月六日協定同月十一日ヨリ實施

追而今回ノ金利調整ニ關スル協定申合ニ基キ宮城縣下銀行同盟會ハ組合銀行ノ預金利率ヲ左記ノ通改定十一月十日ヨリ實施ノコト、相成候

宮城縣下銀行同盟會預金協定利率

(昭和十四年十一月十日ヨリ實施)

定期預金 年利 三分五厘以下 (一厘引下)

但シ中央ニ本店ヲ有スル銀行並ニ各貯蓄銀行ハ年利三分三厘以下トス (据置)

据置貯金 年利 三分三厘以下 (据置)

當座預金 日歩 二厘以下 (据置)

特別當座預金 日歩 五厘以下 (一厘引下)

通知預金 日歩 六厘以下 (一厘引下)

編纂番號  
55

營業係  
第 10年 保特  
4 列要雜

訂ニ關シ左記ノ通申合セ候此段御報告申上候也  
岩手縣金融懇談會ハ其定時金融懇談會ヲ本月十五日開催、協定金利ノ改

支店長

次長

昭和十四年十一月十七日

大阪支店長殿

福島支店長

附受  
14.11.20  
營業係

記

協定金利ノ改訂ニ關スル件

一 銀行ノ定期預金利率ハ年三分五厘以下トスルコト

ト

但シ日本勸業銀行盛岡支店並ニ安田銀行盛岡支

店ハ年三分三厘以下トスルコト

二 岩手貯蓄銀行ノ据置貯金利率ハ年三分五厘以下

トスルコト

三 信用組合聯合會ノ定期貯金及据置貯金ノ利率ハ

年三分六厘以下トスルコト

但シ本事業年度内ハ年三分七厘以下トスルコト

四 市街地信用組合ノ定期貯金及据置貯金ノ利率ハ

年三分六厘以下トスルコト

但シ員外貯金ハ年三分五厘以下トスルコト

尚將來速ニ低金利ニ進ム様努力スルコト

五 市街地信用組合以外ノ信用組合ニシテ本會ニ加

入スルヲ適當ト認メラレ加入スルニ到リタル信

備

考

従前ノ協定

一 銀行ノ定期預金利率ハ年三分五厘以下トスルコト

ト

二 信用組合聯合會ノ定期貯金利率ハ年三分九厘以

下トスルコト

三 市街地信用組合ノ定期貯金利率ハ年三分七厘以

下トスルコト

但シ員外貯金ハ銀行定期預金利率ト同率トスル

コト

用組合ノ定期貯金及据置貯金ノ利率ハ年三分五厘以下トシ特別ノ事情アル組合ニシテ直ニ右ニ依リ難キモノニ於テハ縣ノ承認ヲ經テ年三分八厘以下トスルコトヲ得ルコト

會員外ノ信用組合ニ付テハ縣、産業組合中央會、岩手支會ニ於テ右標準ニ基キ金利ノ低下ヲ圖ル様指導スルコト

六、定期預(貯)金並ニ貯蓄銀行ノ据置貯金以外ノ預(貯)金ノ利率ハ左ノ通りトスルコト

銀行

當座預金

日歩二厘以下(但シ日本勸業銀行盛岡支店並ニ安田銀行盛岡支店ハ

日歩一厘以下)

特別當座預金  
通知預金

日歩五厘以下  
日歩六厘以下

貯蓄銀行

七、本會ニ加ハラサル信用組合ニ付テモ本協定ノ趣旨ニ鑑ミ利率ヲ低下セシムル様縣、産業組合中央會、岩手支會及信用組合聯合會ニ於テ指導スルコト

四、前三項(註一、二、三ヲ指ス)以外ノ預金及貯金利率ニ付テモ前各項(註一、二、三ヲ指ス)ニ準シ低下スルコト

五、前各項(註一、二、三、四ヲ指ス)ノ協定ニ付テハ將來情勢ノ推移ニ鑑ミ更ニ金利平準化ニ努ムルコト

六、本協定ノ實施ニ關シテハ勉強率其ノ他如何ナル名目ヲ以テスルヲ問ハス協定違反ノ行爲ヲ爲ササルコト

普通貯金

日歩六厘以下（年利計算ノモノハ年三分以下）

定期積金

年三分以下

八信用組合聯合會

當座貯金

日歩二厘以下

特別當座貯金

日歩五厘以下

通知貯金

日歩六厘以下

ニ市街地信用組合

當座貯金

日歩二厘以下

小口當座貯金

日歩五厘以下

普通貯金

年三分以下

定額積金

年三分以下

七本協定ノ實施期日ハ昭和十四年十二月一日トス

ルコト

但シ當分ノ内日本勸業銀行盛岡支店並ニ安田銀行盛岡支店以外ノモノ、特別當座預（貯）金ハ日歩六厘、通知預（貯）金ハ日歩七厘トスルコトヲ得ルコト

八本協定ハ昭和十三年十二月一日ヨリ之ヲ實施ス

ルコト

前回ハ昭和十三年十一月二十六日協定

編纂券號  
64

營業係號  
第 10 年 保存  
例 要 雜

支店長

昭和十四年十一月二十九日

大阪支店長殿

山形縣金融改善懇談會ハ其定時懇談會ヲ本月二十八日開催、金利協定ニ關シ左記ノ通申合致候此段御報告申上候也

記

金利協定ニ關スル件

一、普通銀行ノ定期預金ノ利率ハ年三分五厘以下トスルコト

福島支店長代

印

附 受  
14.12.1.  
營業係

備考

從前ノ協定

一、縣下各種金融機關ノ金利ノ實情ニ鑑ミ銀行預金並ニ信用組合聯合會及市街地信用組合

東京

三、縣信用組合聯合會、市街地及準市街地信用組合ノ定期貯金及据置貯金ノ利率ハ年三分五厘以下トスルコト

三、日本勸業銀行及安田銀行ノ定期預金利率ハ年三分三厘トスルコト

四、貯蓄銀行ノ据置貯金利率ハ年三分四厘以下トスルコト

五、農村信用組合ノ貯金利率ハ縣並産業組合中央會山形支會及信用組合聯合會ニ於テ縣信用組合聯合會ノ利率ニ準シ引下方ヲ指導スルコト

六、定期預(貯)金並据置貯金以外ノ預(貯)金ノ利率ハ左ノ通りトスルコト

當座	日歩	三厘以下
特別當座	〃	六厘以下
通知	〃	七厘以下
普通貯金(貯蓄銀行)	〃	六厘(但年利計算ノモノニ於テ年三分)以下

貯金ノ利率ハ年三分六厘以内トスルコト但シ現行利率三分八厘ヲ超ユルモノニシテ特殊ノ事情ヲ存スル場合ニ在リテハ現行利率ヨリ二厘以上ヲ低下スルト共ニ速カニ年三分六厘以内ニ低下スル様ニ努ムルコト

二、區別金利協定ヲ必要トスル向ハ遲滯カク之ヲ決定ヲ了シ十一月十五日迄ニ經濟部長宛報告ヲ爲スコト



七、會員ハ各自自戒シ本協定ノ趣旨ニ反スルカ  
如キ行爲ヲ爲ササルコト  
八、本申合ハ昭和十四年十二月五日マテニ實施  
スルコト

諒 解 事 項

二、ニ在リテ特殊事情アルモノハ縣ノ承認ヲ得  
テ年三分六厘以下トスルコトヲ得

三、本協定ハ各自自戒シ其ノ趣旨ニ反スルカ如  
キ行爲ハ嚴ニ之ヲ爲ササルコト  
四、本協定ハ昭和十三年十一月三十日迄ニ實施  
スルコト

尙右協定ニ則ル山形縣銀行會預金協定利率ニ  
付テハ昭和十三年十一月八日付當店報告御參  
照ノコト

編纂善號  
21

納



支店長  
次長  
調 査

昭和十五年二月二十七日

大阪支店長 殿

營業係

福島縣第二回金融懇談會ハ本月二十六日開催、協定金利ノ改定ニ關シ左  
記ノ通り申合セ候此段御報告申上候也

福島支店 長



庶務

濟入  
15.2.27  
係査調



國幣

記

協定金利ノ改訂ニ關スル件

一、銀行定期預金ノ利率ハ年三分五厘以内トスルコト

二、信用組合聯合會ノ定期貯金据置貯金ノ利率ハ年三分五厘以内トスルコト

三、市街地信用組合ノ定期貯金、据置貯金ノ利率ハ年三分五厘以内トスルコト

四、其他ノ信用組合ニ付テモ信用組合聯合會ノ金利ニ準シ原則トシテ年利三分七厘以内ヲ目標トスルコト

但シ特殊ノ事情アリ直ニ之ニ據リ難キモノニア

備

考

従前ノ協定

一、銀行定期預金ノ利率ハ年三分六厘以内トスルコト

二、信用組合聯合會ノ定期貯金、据置貯金ノ利率ハ年三分六厘以内トスルコト

但シ當分ノ内三分七厘以内トス

三、市街地信用組合ノ定期貯金、据置貯金ノ利率ハ年三分六厘以内トスルコト

但シ現行利率三分九厘ヲ超ユルモノニシテ特殊事情ノ存スル場合ニアリテハ現行利率ヨリ原則トシテ三厘以上低下スルト共ニ速ニ年三分六厘以内ニ低下スル様努ムルコト

四、市街地信用組合以外ノ組合ノ定期貯金、据置貯金ノ利率ニ付テハ前各項ニ準シ適當ニ之方調整ヲ計ル様努力スルコト

但シ銀行本支店所在地組合ニ在リテハ市街地信

川中町...  
比...  
上...  
...

リテモ出来得ル限り金利ノ低下ニ努メ原則トシ  
テ年利四分以内トスルコト  
其銀行ノ定期預金以外ノ預金利率ハ左ノ通りトス  
ルコト

- 當座預金 三厘以内
- 特別當座預金 六厘以内
- 通知預金 七厘以内

信用組合聯合會及市街地信用組合ノ日歩預金ニ  
付テモ之ニ準シ引下ルコト

六無盡會社ノ掛金表ノ預金利廻ハ年三分以内トス  
ルコト

加入者ノ都合ニ依リ未給付口掛金ノ先掛ヲナス  
場合割引ヲ行フニ際シテハ之カ割引利率ハ年三  
分五厘以内トスルコト

七本協定ノ實行ニ付テハ縣及日本銀行福島支店、  
産業組合中央會福島支會ノ協力ヲ求ムルコト

八本協定ハ昭和十五年三月一日ヨリ實施スルモノ  
トス

用組合ニ準スル様努力スルコト

五前各項以外預金又ハ貯金ノ利率ハ前各項ニ準シ  
適當ニ低下スルコト

六同 上

七本協定ハ昭和十四年三月十日ヨリ實施スルモノ  
トス

昭和十六年七月二十五日

福島支店長 行

# 大阪支店長殿

岩手縣金融懇談會ハ其第三回懇談會ヲ本月二十二日開催金利協定ノ改訂

ニ關シ左記ノ通申合セ候間御參考迄ニ御通知申上候也

概要— 普通銀行 野麥銀行 信聯 信組 等 異種金融機関ノ金利平準化ヲ  
行ヒ 従来定期 三カ五厘 乃至三カ七厘ナリシヲ一律ニ三カ四厘ニ利下ス

(但シ 勸銀 安田 支店ハ従来通り三カ三厘)

支店長

次 藤



附 10.7.28 營業保

357



記

協定金利ノ改訂ニ關スル件

- 一、銀行、貯蓄銀行、信用組合聯合會及信用組合ノ定期預金(貯)金及据置貯金ノ利率ハ年三分四厘以下トスルコト
- 但シ日本勸業銀行盛岡支店並安田銀行盛岡支店ノ定期預金ハ年三分三厘以下トスルコト

- 二、市街地信用組合ニ非サル信用組合ノ定期貯金及据置貯金以外ノ貯金ハ左ノ項トスルコト

備

考

従前ノ協定

- 一、銀行ノ定期預金利率ハ年三分五厘以下トスルコト
- 但シ日本勸業銀行盛岡支店並ニ安田銀行盛岡支店ハ年三分三厘以下トスルコト
- 二、岩手貯蓄銀行ノ据置貯金利率ハ年三分五厘以下トスルコト
- 三、信用組合聯合會ノ定期貯金及据置貯金ノ利率ハ年三分六厘以下トスルコト
- 但シ本事業年度内ハ年三分七厘以下トスルコト
- 四、市街地信用組合ノ定期貯金及据置貯金ノ利率ハ年三分六厘以下トスルコト
- 但シ員外貯金ハ年三分五厘以下トスルコト
- 尙將來速ニ低金利ニ進ム様努力スルコト
- 五、市街地信用組合以外ノ信用組合ニシテ本會ニ加入スルヲ適當ト認メラレ加入スルニ到リタ

當座貯金 日歩二厘以下

特別當座貯金 日歩五厘以下

定額貯金 集金ニ係ルモノニ付テハ

年三分以下、其他ノモノニ付テハ年三分三厘以下

三、信用組合ノ通知貯金ノ利率ハ日歩六厘以下ト

スルコト

四、銀行、貯蓄銀行、信用組合聯合會及市街地信

用組合ノ定期預（貯）金以外ノ預（貯）金ノ

利率ハ第二回議決會ニ於ケル協定ノ額トスル

コト

ル信用組合ノ定期貯金及据置貯金ノ利率ハ年

三分五厘以下トシ特別ノ事情アル組合ニシテ

直ニ右ニ依リ難キモノニ於テハ縣ノ承認ヲ經

テ年三分八厘以下トスルコトヲ得ルコト

會員外ノ信用組合ニ付テハ縣、産業組合中央

會岩手支會ニ於テ右標準ニ基キ金利ノ低下ヲ

圖ル様指導スルコト

六、定期預（貯）金並ニ貯蓄銀行ノ据置貯金以外

ノ預（貯）金ノ利率ハ左ノ額リトスルコト

イ 銀行

當座預金 日歩二厘以下（但シ

日本商業銀行盛岡支

店並ニ安田銀行盛岡

支店ハ日歩一厘以下）

特別當座預金 日歩五厘以下

通知預金 日歩六厘以下

ロ 貯蓄銀行

普通貯金 日歩六厘以下（年利

五第二回懇談會ニ於ケル協定事項中セノ但書  
 「但シ當分ノ内日本勸業銀行盛岡支店並安田  
 銀行盛岡支店以外ノモノ、特別當座預（貯）  
 金ハ日歩六厘ニ通知預（貯）金ハ日歩七厘トス  
 ルコトヲ得ルコト」ハ本協定實施前日限り廢  
 棄スルコト

計算ノモノハ年三分  
 以下）  
 定期積金 年三分以下  
 ハ信用組合聯合會  
 當座貯金 日歩二厘以下  
 特別當座貯金 日歩五厘以下  
 通知貯金 日歩六厘以下  
 ニ市街地信用組合  
 當座貯金 日歩二厘以下  
 小口當座貯金 日歩五厘以下  
 普通貯金 年三分以下  
 定額積金 年三分以下  
 七本協定ノ實施期日ハ昭和十四年十二月一日ト  
 スルコト  
 但シ當分ノ内日本勸業銀行盛岡支店並ニ安田  
 銀行盛岡支店以外ノモノ、特別當座預（貯）  
 金ハ日歩六厘、通知預（貯）金ハ日歩七厘ト  
 スルコトヲ得ルコト



六信用組合ノ協定事項實施ニ付産業組合中央會  
岩手支會及岩手縣信用組合聯合會ニ於テ充分  
指導スルコト

右ニ關シ監督官廳ニ協力ヲ要望スルコト

七本協定ノ實施期日ハ昭和十六年八月一日トス  
ルコト

八信用組合ニシテ特殊ノ事情アルモノハ縣ノ承  
認ヲ得テ當分ノ間本協定ニ依ラサルコトヲ得  
ルコト

九岩手縣信用組合聯合會ニ於テハ産業組合金融  
統制ノ必要上拂戻準備貯金及長期貯金（約定  
期間二ヶ年以上ノモノ）ノ利率ニ付テハ農林、  
大藏兩省ノ承認ヲ得テ本協定ニ依ラサルコト  
ヲ得ルコト

編纂番號  
37

支店長

次長 加納

昭和十六年三月五日

營業係長

大阪支店長 殿

福島支店長

山形縣金融改善懇談會ハ二月二十六日、宮城縣金融懇談會ハ二月二十八日夫々開催金利協定ニ關シ別紙ノ通り申合候間御參考迄ニ御通知申上候也

附  
16.3.7  
營業係

濟入  
10.3.7.  
營業係

57.10  
170

山形縣金利協定（昭和十六年二月二十六日申合せ）

一、金利協定ニ關スル件

- (一) 銀行ノ定期預金及据置貯金利率ハ年三分四厘以下トスルコト
- (二) 信用組合及同聯合會ノ定期貯金並据置貯金利率ハ年三分四厘以下トスルコト
- (三) 貯蓄銀行及信用組合ノ定額（積立）貯金利率ハ年三分以下トスルコト
- (四) 銀行、信用組合及同聯合會ノ  
    營座預（貯）金ハ日歩二厘以下  
    特別營座預（貯）金ハ日歩五厘以下  
    通知預（貯）金ハ日歩六厘以下トスルコト
- (五) 貯蓄銀行ノ普通貯金利率ハ日歩五厘以下年利計算ノモノハ三分以下トシ信用組合ノ月利計算ノモノハ年利二分七厘六毛以下トス
- (六) 本協定ハ昭和十六年四月一日但庄内地方ハ四月七日ヨリ實施スルコト

## 二 附帶申合ノ件

特殊銀行及無盡會社ニ於テモ本協定事項ニ準シ金利ノ調整方ニ協方ス  
ルコト

## 三 諒解事項

(一) (二) 及 (四) ニ在リテ特殊事情アルモノハ縣ノ承認ヲ得テ之ニ依ラサ  
ルコトヲ得ルモノトス

但シ右ノ場合ニシテ縣ノ承認ヲ得タル利率ハ本會ニ於テ本會員ニ通  
知ヲ爲スモノトス

(二) 金利協定ノ實行督勵ハ縣ト協力シ産業組合中央會山形支會山形縣信  
用組合聯合會及幹事銀行之ニ營ルモノトス

宮城縣金利協定（昭和十六年二月二十八日申合セ）

一、本店銀行並支店銀行定期預金ノ利率ハ年三分四厘以内トスルコト但シ日本勸業銀行仙臺支店、安田銀行仙臺支店、安田貯蓄銀行仙臺支店、不動貯金銀行仙臺支店、東北貯蓄銀行ノ定期預金利率ハ年三分三厘以内トスルコト

二、貯蓄銀行（支店ヲ含ム）ノ据置貯金利率ハ年三分三厘以内トスルコト  
 三、信用組合聯合會、市街地信用組合及其ノ他ノ信用組合ノ定期貯金並ニ据置貯金ノ利率ハ年三分四厘以内トスルコト

信用組合ノ定額（積立）貯金利率廻リハ年三分以内トスルコト  
 四、銀行、信用組合聯合會、市街地信用組合、其ノ他ノ信用組合ノ定期預（貯）金及据置貯金以外ノ預（貯）金利率ハ左ノ通りトスルコト

當座預（貯）金	日歩	二厘以内
特別當座預貯（貯）金	日歩	五厘以内
通知預（貯）金	日歩	六厘以内

普通貯蓄銀行（貯蓄銀行）

(イ) 日歩計算ニ依ルモノ	日歩	五厘以内
(ロ) 年利計算ニ依ルモノ	年	三分以内

五三及四ノ事項中信用組合聯合會、市街地信用組合及其ノ他ノ信用組合  
ニシテ特殊事情アルモノハ縣ノ承認ヲ得テ當分ノ間之ニ依ラサルコト  
ヲ得ルコト

六市街地信用組合及其ノ他ノ信用組合ノ本協定事項實施ニ付産業組合中  
央會官城支會及信用組合聯合會ニ於テ充分指導スルコト  
右ニ對シ監督官廳ニ協力ヲ要望スルコト

七本協定ハ昭和十六年三月十日ヨリ之ヲ實施ス

### 諒 解 事 項

官城縣信用組合聯合會ニ於テ産業組合金融統制ノ必要上設ケル特殊貯  
金ノ利率ニ付テハ本協定ノ範圍外トシ農林、大藏兩當局及縣ノ承認ヲ  
經テ之ヲ定ムルコトヲ得ルコト

支店長

次長

廣營第二七三號

昭和十四年十二月二十一日

廣島支店長

大坂

支店長 殿

附 14.12.23 營業係

14.12.23 第755

372 卷十

廣島縣金融懇談會ハ本月二十日石川農林事務官列席ノ下ニ第一回定期懇談會ヲ開催、左記事項ヲ議決致候間此段御報告申上候也

記

營業係 第 272 号 10月保存 救 例 要 雜

編纂番號 A/

一 現行申合金利ノ自治的勵行確保ニ關スル件

（一）銀行側ニ於テハ日本銀行廣島支店ニ、信用組合側ニ於テハ産業組合中央會廣島支會ニ毎年三月、九月末ノ各自實行金利ヲ翌月五日迄ニ報告スルモノトス

（二）日本銀行廣島支店及産業組合中央會廣島支會ハ前項報告ヲ取纏メ本

會々長宛報告スルコト

二 第一回臨時金融懇談會委員會ニ於テ承認セル特別事情ノ銀行及信用組合ノ金利低下ニ關スル件

各地方連絡委員ニ於テ當該銀行又ハ信用組合ニ付來ル二月末迄ニ協議懇談ヲ行ヒ覺書ノ範圍内ニ於ケル新利率及其ノ實施期日ヲ決定シ遲滯ナク本會々長宛報告スルコト

三 會則變更ノ件

第四條「廣島縣内ニ本店又ハ支店ヲ有スル銀行」ノ次ニ「無盡會社」ノ四字ヲ加フ

第五條「委員若干名ヲ置キ内ニ二名ハ廣島縣規畫課長及廣島縣商工課長下アルヲ」委員若干名ヲ置キ内ニ三名ハ廣島縣規畫課長、商工課長及國民精神總動員課長」ト變更

第六條「常任委員四名」トアルヲ「常任委員五名」ト變更

四 無盡會社ノ掛金表ノ預金利廻及先掛割引利率低下ニ關スル件



掛金表ノ預金利廻ハ年三分四厘四毛以内トスルコト但シ特別ノ事情  
アルモノニシテ金融懇談會委員會ノ承認ヲ經タルモノハ此ノ限ニ  
在ラス

未給口先掛割引利率ハ現行年三分三厘以下ニシテ銀行ノ定期預貯金  
利率ト同率ナルヲ以テ此ノ儘トス

右申合利率ノ各會社別決定及之カ實施期日ハ廣島縣無盡協會指導ノ  
下ニ之ヲ確定シ本會ニ報告スルコト

以  
上

御参考

昭和十三年九月二十八日廣島縣金融懇談會覺書要項

- 一、普通銀行ノ定期預金現行利率中年利三分四厘ヲ超ユルモノハ之ヲ三分四厘以下ニ引下クルコト但シ特別ノ事情アルモノニシテ金融懇談會委員會ノ承認ヲ經タル場合ハ此ノ限ニ在ラス
- 二、廣島縣信用組合聯合會及各信用組合ノ定期貯金現行利率中年利三分五厘ヲ超ユルモノハ之ヲ三分五厘以下ニ引下クルコト但シ信用組合中特別ノ事情アルモノニシテ金融懇談會委員會ノ承認ヲ經タル場合ハ此ノ限ニ在ラス

廣島縣金融懇談會會則

昭和十三年九月二十八日創立總會可決  
昭和十三年十一月八日第一回臨時懇談會改正

第一條 本會ハ金融業務ノ改善發達並ニ會員相互ノ聯絡協調ヲ圖ルヲ以テ目的トス

第二條 本會ハ廣島縣金融懇談會ト稱シ事務所ヲ廣島縣廳内ニ置ク

第三條 本會ハ其ノ目的ヲ達スル爲左ノ事項ヲ行フ

一、本縣下ニ於ケル預金利率ヲ中央ノ標準利率ニ平準化セシムル諸般ノ

申合  
ニ、*多ク同程度ニ* 金融經濟ニ關スル調査  
三、*其ノ他* 其ノ他本會ノ目的達成ニ必要ナル施設

同其ノ他本會ノ目的達成ニ必要ナル施設

第四條 本會ハ廣島縣内ニ本店又ハ支店ヲ有スル銀行、廣島縣信用組合聯合會及信用組合ヲ以テ組織ス

第五條 本會ニ會長ヲ置キ廣島縣經濟部長ヲ推薦ス

本會ニ委員若干名ヲ置キ内ニ名ハ廣島縣規畫課長及廣島縣商工課長ヲ  
推薦シ他ハ會員中ヨリ會長之ヲ委囑ス

委員ノ任期ハ二ケ年トス但シ再選ヲ妨ケス

委員ハ委員會ヲ組織ス

委員會ハ會長之ヲ招集ス

第六條 委員ハ常任委員四名ヲ互選ス

常任委員ハ會務執行ノ任ニ當ル

第七條 本會ハ各市郡ニ連絡委員各一名乃至二名ヲ置キ委員會ニ於テ之  
ヲ選任ス

連絡委員ハ常任委員トノ連絡ニ當ル

第八條 本會ニ顧問若干名ヲ置キ金融業務ニ關係ヲ有スル者又ハ學識經  
驗アル者ノ中ヨリ會長之ヲ推薦ス

顧問ハ委員會ノ諮問ニ答ヘ懇談會及委員會ニ出席シテ意見ヲ開陳スル  
コトヲ得

第九條 本會ハ毎年一回定期懇談會ヲ開催ス但シ必要ト認ムルトキハ臨  
時懇談會ヲ開クコトヲ得

前項ノ懇談會ハ顧問、委員及連絡委員ヲ以テ組織ス

懇談會ハ會長之ヲ招集ス

第十條 懇談會ノ決議ヲ經タル申合事項ハ會員之ヲ嚴守スルモノトス

會員申合ニ違反セルモノヲ發見セルトキハ之ヲ會長ニ報告スルモノト  
ス

會長前項ノ報告ヲ受ケタルトキハ直ニ委員會ヲ招集シ違反ノ事實ノ有  
無ヲ審査スヘシ

委員會ニ於テ違反事實ヲ認メタルトキハ一應注意ヲ發シ猶改メザルト

キハ臨時懇談會ヲ召集シ適當ナル措置ヲ協議スルモノトス

第十一條 本會ノ費用ハ會員ノ負擔トス

會費ノ分賦收入方法ハ毎年委員會ニ於テ之ヲ定ム

第十二條 本會ノ會計年度ハ四月一日ニ始リ三月三十一日ニ終ルモノトス

廣營第四〇號

昭和十六年三月十一日

廣島支店長代

長

次長

大阪支店長殿

三月十日廣島縣金融懇談會開催セラレ昭和十三年九月二十八日創立總會ニ於テ決議セル金利調整ニ關スル覺書ノ改定並ニ會則ノ一部變更有之夫々別紙ノ通り決定致候尙改定金利ハ三月十七日ヨリ實施ノコト、

相成候

右御參考迄及通知候也

附發 16.3.14 營業保

16.3.14



Handwritten notes and numbers at the bottom left corner.

(一) 覺書改定ノ件

覺書

時局ノ進展ト其ノ重大性ニ鑑ミ縣下各種金融機關ハ相互ニ其ノ聯絡  
協調ヲ密ニシ金利ノ平準化ヲ圖リ緊迫セル戰時經濟ノ圓滿ナル運行  
ト經濟新体制確立ニ協力スル爲現行金利ノ引下ノ目的ヲ以テ左記事  
項ノ實現ヲ期ス

記

一、銀行、信用組合、同聯合會及無盡會社ハ其ノ預(貯)金又ハ掛金  
ニ付次ノ通り其ノ利率又ハ利廻ヲ引下クルコト

(1) 定期預(貯)金、据置預(貯)金

現行利率年三分四厘ヲ超ユルモノハ年三分四厘以下ニ、年三分  
四厘ノモノハ原則トシテ年三分三厘ニ引下クルコト

(2) 當座預(貯)金、特別當座預(貯)金、通知預(貯)金



現行利率當座日歩二厘、特別當座日歩六厘、通知日歩七厘ヲ超  
ユルモノハ各種共此ノ基準利率以下ニ、既ニ此ノ利率ノモノハ  
更ニ各種共日歩一厘宛ヲ引下クルコト但シ特別ノ事情アルモノ  
ニシテ金融懇談會ノ承認ヲ經タルモノハ此ノ限りニ在ラサルモ  
可及的速ニ右利率迄引下クルコト

(3) 定額（積立）預（貯）金、無盡掛金利息及先掛割引利率

現行利率又ハ利息年三分ヲ超ユルモノハ年三分以下ニ引下クル  
コト但シ農村信用組合ノ無集金定額（積立）貯金、無盡會社ノ  
先掛割引利率及吳地區内無盡會社ノ掛金利息年三分四厘以下  
ト爲スコトヲ得

ニ信用組合聯合會ハ産業組合法施行規則第十一條ノ三、同條ノ四及  
同條ノ五ノ規定ニ基キ産業組合ノ金融統制上ノ必要ニ依リ「拂戻  
準備貯金」及「長期貯金」ノ取扱ヲ爲ス場合ニ於テハ金融懇談會  
長ノ承認ヲ受ケ前項ノ規定ニ依ラサルコトヲ得

三、申合金利ハ之ヲ嚴守シ銀行ノ勉強率、信用組合ノ特別配當其ノ他

如何ナル名目ヲ以テスルモ之ニ違反セサルコト若シ違反者アリタル場合ハ金融懇談會常任委員會ニ於テ適當處置スルコト  
四銀行、信用組合、同聯合會及無盡會社ハ前記預（貯）金利率、掛金利率及先掛割引利率ノ引下ニ併行シ夫々其ノ現行貸出金利率ヲ引下クルコト、

(二) 會則變更ノ件

第三條第一項第一號中「預金利率」トアルヲ「金利」ト改ム  
第三條第一項第二號トシテ左ノ一號ヲ加ヘ以下各號ヲ繰下ク

ニ事變關係債券ノ消化獎勵

第五條中「國民精神總動員課長」トアルヲ「振興課長」ニ改ム  
第六條中「常任委員五名」トアルヲ「常任委員六名」ト變更ス  
第七條トシテ左ノ一條ヲ加ヘ以下順次各條ヲ繰下ク

第七條 本會ニ幹事若干名書記若干名ヲ置ク

幹事、書記ハ會長之ヲ任免シ上司ノ命ヲ承ケ會務ニ従事ス

第八條（舊第七條）第一項ヲ左ノ通り變更ス

本會ニ聯絡委員若干名ヲ置キ銀行側ハ組合銀行地區毎ニ其ノ當  
番幹事銀行ヲ信用組合側ハ各郡市毎ニ其ノ産業組合理會會長ヲ、  
無盡會社側ハ廣島縣無盡協會幹事ヲ以テ之ニ充ツ

以  
上

52

昭和十六年四月一日

雁島支店長

支店長

次長 冨納

大坂支店長

殿

雁島縣金融懇談會ハ三月三十一日開催金利協定ニ關シ左記ノ通り申合  
候間御參考迄ニ御通知申上候也

附 16.4.4 營業保

印

記

一、金利協定ニ關スル件

(一) 銀行定期預金ノ利率ハ年三分四厘以内トスルコト

(二) 信用組合及同聯合會ノ定期貯金並据置貯金ノ利率ハ年三分四厘以内トスルコト

(三) 銀行、信用組合及同聯合會ノ當座預(貯)金、特別當座預(貯)金、通知預(貯)金ノ利率ハ左ノ通トスルコト

當座預(貯)金 日歩二厘以内

特別當座預(貯)金 日歩五厘以内

通知預(貯)金 日歩六厘以内

(四) 信用組合ノ定額(積立)貯金利廻ハ年三分以内トスルコト、但シ農村ニ於ケル信用組合ノ集金扱ヲ爲ササルモノニ付テハ年三分四厘以内トスルコト

(五) 貯蓄銀行据置貯金ノ利率ハ年三分三厘以内、普通貯金ノ利率ハ日歩

- 五厘以内又ハ年三分以内トシ定期積金ノ利廻ハ年三分以内トスルコト
- (六) 無壽會社ノ掛金表ノ預金利廻ハ年三分以内トシ未給付口掛金ノ先割引利率ハ年三分四厘以内トスルコト
- (七) 本協定ノ實行ニ付テハ縣及日本銀行福島支店、産業組合中央會福島支會ノ協力ヲ求ムルコト
- (八) 本協定ハ昭和十六年四月二十日ヨリ實施スルコト

### 二、諒解事項

- (一) (二)、(三)及(四)ニ在リテ特別ノ事情アル組合又ハ銀行ニシテ金融懇談會長ノ承認ヲ得タルモノニ付テハ之ニ依ラザルコトヲ得ルモノトス
- (二) 信用組合聯合會ノ拂戻準備貯金及長期貯金ハ年三分五厘以内トスルコト

編纂卷號  
7

25-  
2  
枚

支店長  
次長

大改

支店長 殿



昭和十四年一月十六日

函館支店長



附  
14.1.19  
營業係

25

要十

今般當地組合銀行及安田、不動、北門三貯蓄銀行支店ハ金利調整ノ國策ニ  
順應シ函館預金利率子働定加盟銀行ヲ結成預金利率ヲ別紙ノ通り改定シ本日  
ヨリ實施ノ事ト相成候間此段御報告申上候也

函館預金利子協定加盟銀行協定預金利率

昭和十四年一月十六日ヨリ實施

預金種目	甲種		乙種		丙種	
	利率	種	利率	種	利率	種
定期預金	年利三分三厘以下	全	年利三分五厘以下	全	年利三分七厘以下	全
据置貯金	三分三厘以下	全	三分三厘以下	全	三分三厘以下	全
當座預金 (從前通り)	一厘以下	日步	二厘以下	日步	三厘以下	日步
特別當座預金 (從前通り)	五厘以下	日步	六厘以下	日步	七厘以下	日步
通知預金 (從前通り)	六厘以下	日步	七厘以下	日步	八厘以下	日步

但乙種加盟銀行ノ据置貯金ノ利率ハ當分ノ間年利三分四厘以下トス



編算表號  
56

次長

函營第四五號

昭和十五年六月十五日

函館支店長



受

大坂支店長 殿

去十日開催セラレタル北海道金融懇談會幹事會ノ申合ニ基キ函館預金  
利子協定加盟銀行及森預金利子協定加盟銀行ハ協定利率中夫々左記ノ  
通り改定シ本月十七日ヨリ實施ノコト、相成候間此段及御通知候也

記

函館預金利子協定加盟銀行

附  
15.6.18  
營業係

一、公表セサル利率最高限度

乙種

定期預金

年三分四厘

一厘引下

据置貯金

年三分三厘

管分ノ内認メラレタル利率ヨリ一厘引下

丙種

定期預金

年三分六厘

一厘引下

森預金利子協定加盟銀行

一、公表利率

定期預金(六月以上) 年三分四厘

一厘引下

二、公表セサル利率最高限度

定期預金

第一種

年三分四厘

一厘引下

第二種

年三分五厘

一厘引下

第三種

年三分六厘

二厘引下

以上

「參考」

函館預金利息協定加盟銀行協定預金利率

改正後

一、公表利率

定期預金	年三分三厘以下
据置貯金	年三分三厘以下
當座預金	日歩 一厘以下
特別當座預金	日歩 五厘以下
通知預金	日歩 六厘以下

二、公表セサル利率最高限度

甲種

各種預(貯)金共公表利率ノ通り

乙種

定期預金 年利三分四厘

改正前

一、公表利率

定期預金	年三分三厘以下
据置貯金	年三分三厘以下
當座預金	日歩 一厘以下
特別當座預金	日歩 五厘以下
通知預金	日歩 六厘以下

二、公表セサル利率最高限度

甲種

各種預(貯)金共公表利率ノ通り

乙種

定期預金 年 三分五厘

据置貯金 年利三分三厘  
 當座預金 日步 二厘  
 特別當座預金 日步 六厘  
 通知預金 日步 七厘

丙種

定期預金 年 三分六厘  
 當座預金 日步 三厘  
 特別當座預金 日步 七厘  
 通知預金 日步 八厘

森預金利子協定加盟銀行協定預金利率

改正後

一、公表利率

定期預金(六個月以上)年三分四厘以下

据置貯金 年三分四厘(但當分內)  
 當座預金 日步 二厘  
 特別當座預金 日步 六厘  
 通知預金 日步 七厘

丙種

定期預金 年三分七厘  
 當座預金 日步 三厘  
 特別當座預金 日步 七厘  
 通知預金 日步 八厘

改正前

一、公表利率

定期預金(六個月以上)年三分五厘以下

三、公表セサル利率最高限度

第一種

各種預(貯)金共公表利率ノ通り

第二種

定期預金	年三分五厘
當座預金	日歩 二厘
小口又 ハ特別 當座預金	日歩 六厘
通知預金	日歩 七厘

一、公表セサル利率最高限度

第一種

各種預(貯)金共公表利率ノ通り

第二種

定期預金	年三分六厘
當座預金	日歩 二厘
小口又 ハ特別 當座預金	日歩 六厘
通知預金	日歩 七厘

第三種

定期預金	年三分六厘
當座預金	日歩 三厘
小口又 ハ特別 當座預金	日歩 七厘
通知預金	日歩 八厘

「備考」

昭和十五年六月十七日ヨリ實施

定期預金	年三分八厘
當座預金	日歩 三厘
小口又 ハ特別 當座預金	日歩 七厘
通知預金	日歩 八厘

「備考」

昭和十四年一月十六日ヨリ實施

編纂番號  
7

支店長

次長  
加納

函營第四九號

昭和十五年六月二十八日

大阪

支店長 殿

函館支店長

西女十

附  
15.7.1  
營業係

函館預金利子協定加盟銀行中第五十九銀行函館支店ハ從來丙種ニ屬シ居候處來ル七月一日ヨリ乙種ニ變更ノコト、相成候間此段及御通知候也

追テ右ニ依リ函館預金利子協定加盟銀行ハ甲種及乙種ノ二種ニ區別セラレ丙種ハ無之コト、相成候

三合  
以下  
三合  
以下



昭和十三年八月三十日

金澤支店長



支店長

大阪支店長 殿

次長



附 13.8.31 營業係 受

當店管内石川、富山及福井三縣ニ於ケル金利平準化ニ就テハ去ル六月下旬大藏省及農林省係官臨席ノ下ニ金融機關ノ懇談會開催セラレ三縣共銀行信用組合間ニ一應ノ申合セ成立シ、尙其後石川、富山兩縣ニ於テハ再度會合シテ懇談會ヲ結成、爾來右申合セニ基キ各地域別ニ具体案協議中ノ處此際直チニ協定率ヲ勵行シ難キ事情モアリ過渡的ノ處置トシテ銀行間ニ相當程度ノ勉強率ヲ認ムルコト、シテ兩縣共別表ノ通決定シ富山縣ハ去ル八月一日ヨリ石川縣ハ來ル九月十日ヨリ夫々實施ノコト、相成候石御參考迄及御内報候也

係号	係	係
保存	年	第
十	三	三

石川縣

定期預(貯)金協定利率(年利率) 昭和十三年  
 單位分) 九月十日實施

郡市別	普通銀行		貯蓄銀行	
	公表率	非公表率	公表率	非公表率
金澤市	三四以下	一口一萬圓以上 三五以下 一口三萬圓以上 三六	三四以下	一口千圓以上 三五以下
江沼郡	"	一口三千圓以上 三五以下 一口一萬圓以上 三六	"	"
能美郡	"	"	"	"
石川郡	"	"	"	"
河北郡	"	"	"	"
羽咋郡	"	一口千圓以上 三六以下	"	三五以下
鹿島郡	"	"	"	"
鳳至郡	"	"	"	"
珠洲郡	"	"	"	"

附。石川縣信用組合聯合會ノ定期貯金利率ハ三分六厘以下トスルコト  
 非公表ノ特別利率ハ漸次低下ニ努メ六ヶ月後更ニ協定スルコト

富山縣

定期預(貯)金協定利率(年利率) 昭和十三年  
 單位分 八月一日實施

郡市別	銀		信用組合聯合會	信用組合
	公表率	非公表率		
富山市	三四以下		三五以下	三四以下
高岡市	"		"	"
上新川郡	三五以下		"	"
中新川郡	"		"	"
下新川郡	"		"	"
礪波郡	"		"	"
射水郡 <small>伏木                      新湊                      小杉                      小湊</small>	三四以下	六ヶ月以上五千圓以上 三ヶ月以上四千圓以上 一年以上三千圓以上	" " "	" " "
氷見郡	三五以下		"	"
東礪波郡	三四以下	一口千圓以上	"	"
西礪波郡	三四以下	"	"	"

信用組合貯金利率ニシテ三分四厘ヲ超ユルモノハ金融懇談會ノ承認ヲ要ス

支店長

次長

調査



加納

昭和十四年三月二十七日

營業係

金澤支店長



受入濟  
14.3.29  
營業係

大阪支店長

石川縣金融懇談會ニ於テハ一昨二十五日定時總會ヲ開キ一大藏省係官

列席ノ別記ノ通りニ會則並ニ定期預(貯)金利率ノ改正ヲ決議致候

右御參考迄ニ御通知申上候

32

營業係  
第 105 号  
附  
放 例 要 雜

石川縣金融懇談會會則

第一條本會ハ金融業務ノ改善發達並ニ會員相互ノ聯絡協調ヲ圖ルヲ以テ目的トス

第二條本會ハ石川縣金融懇談會ト稱ス

第三條本會ハ事務所ヲ石川縣廳内ニ置ク

第四條本會ハ其ノ目的ヲ達スル爲左ノ事項ヲ行フ

一、金融經濟ニ關スル研究、調査並ニ諸般ノ協定

二、其ノ他本會ノ目的達成ニ必要ナル施設

第五條本會ノ會員ハ石川縣内ノ本店並ニ支店銀行、信託會社、石川縣信用

組合聯合會及信用組合ヲ以テ組織ス

第六條本會ニ會長一名、幹事二十二名ヲ置ク

會長ニハ石川縣經濟部長ヲ幹事二十二名ノ内二名ハ石川縣商工水產

課長及經濟更生課長ヲ推薦シ他ノ二十名ハ會員中ヨリ之ヲ選任ス

幹事ハ常任幹事五名ヲ互選ス

第七條 會長ハ本會ヲ代表シ會務ヲ總理ス

常任幹事ハ會長ヲ補佐シ會長事故アルトキハ會長ノ指名スル常任幹事之ヲ代理ス

幹事ハ會長ノ諮問ニ應ヘ重要事項ノ審議研究ヲ爲ス

第八條 幹事及常任幹事ノ任期ハ二ケ年トス但シ再選ヲ妨ケス

補缺選舉ニ依リ就任シタル幹事又ハ常任幹事ノ任期ハ前任者ノ殘任期間トス

幹事及常任幹事ハ任期滿了後ト雖モ後任者ノ就任スル迄仍其ノ任ニ在ルモノトス

第九條 本會ニ書記若干名ヲ置キ會長之ヲ任免ス

書記ハ會長ノ命ヲ受ケ庶務ニ從事ス

第十條 本會ニ顧問ヲ置キ日本銀行金澤支店長、日本勸業銀行金澤支店長、産業組合中央會石川支會長並ニ金融業務ニ密接ナル關係ヲ有スル者ノ中ヨリ會長之ヲ推薦ス

顧問ハ會長ノ諮問ニ應ヘ懇談會及幹事會ニ出席シテ意見ヲ陳フル  
コトヲ得

第十一條 幹事ハ幹事會ヲ構成ス

幹事會ハ會長必要ト認ムルトキ隨時之ヲ招集ス

幹事會ノ定員數ハ十五名トス

幹事會ハ出席者ノ四分ノ三以上ノ同意ヲ得ルニアラサレハ決議ヲ  
爲スコトヲ得ス

第十二條 本會ハ毎年春秋二回定時懇談會ヲ開催ス但シ必要ト認ムルトキハ

臨時懇談會ヲ開クコトヲ得

懇談會ハ會長之ヲ招集ス

第十三條 懇談會ニ附議スヘキ事項左ノ如シ

一、金利協定ニ關スル事項

二、收支豫算及收支決算

三、會則ノ變更

四其ノ他必要ト認ムル事項

第十四條 懇談會ノ議長ハ會長之ニ當ル

會長事故アルトキハ會長ノ指定スル常任幹事之ニ當ル

第十五條 懇談會ノ議事ハ別段ノ定メアル場合ヲ除クノ外出席者ノ過半數ヲ

以テ之ヲ決ス

可否同數ナルトキハ議長ノ決スル所ニ依ル

第十六條 會則ノ變更及幹事ノ選任解任ハ出席者ノ四分ノ三以上ノ同意アル

ニアラサレハ之ヲ爲スコトヲ得ス

第十七條 懇談會ノ決議ヲ經タル協定事項ハ會員之ヲ嚴守スルモノトス

會長ハ會員中本會則及協定事項ニ違反ノ疑アリタルトキハ直チニ

幹事會ヲ招集シ之カ事實ノ有無ヲ調査スヘシ

會長違反事實アリト認定シタルトキハ遲滯ナク之カ改訂ヲ命シ尙

改メサル場合ニ於テハ顧問ノ意見ヲ徵シ其ノ事實ヲ新聞紙上ニ揭

載シテ是ヲ會員ニ公知スヘシ



前項ノ公知ニ要スル費用ハ違反者ノ負擔トス

第十八條本會ノ會計年度ハ四月一日ニ始マリ翌年三月三十一日ニ終ル  
第十九條本會ノ經費ハ會員有志ノ寄附ニ俟ツ

定期預（貯）金協定利率

郡市別	普通銀行	貯蓄銀行	信用組合
金澤市	年利 但シ特別利率 一件一萬圓以上 三分五厘以下 三分四厘以下	年利 三分四厘以下	年利 三分四厘以下
江沼郡	年利 但シ特別利率 一件四千圓以上 三分五厘以下 三分四厘以下	年利 三分四厘以下	年利 三分四厘以下
能美郡	年利 但シ特別利率 一件四千圓以上 三分五厘以下 三分四厘以下	年利 三分四厘以下	年利 三分四厘以下
石川郡	年利 但シ特別利率 一件四千圓以上 三分五厘以下 三分四厘以下	年利 三分四厘以下	年利 三分四厘以下
河北郡	年利 但シ特別利率 一件四千圓以上 三分五厘以下 三分四厘以下	年利 三分四厘以下	年利 三分四厘以下

珠洲郡	鳳至郡	鹿島郡	羽咋郡
年利 但シ特別利率 一件二千圓以上 三分四厘以下 三分五厘以下	年利 但シ特別利率 一件二千圓以上 三分四厘以下 三分五厘以下	年利 但シ特別利率 一件二千圓以上 三分四厘以下 三分五厘以下	年利 但シ特別利率 一件二千圓以上 三分四厘以下 三分五厘以下
年利 三分四厘以下	年利 三分四厘以下	年利 三分四厘以下	年利 三分四厘以下
年利 三分五厘以下	年利 三分五厘以下	年利 三分五厘以下	年利 三分五厘以下

- 一、日本勸業銀行及安田銀行各支店ノ利率ハ年三分三厘以下トス
- 一、石川縣信用組合聯合會ノ利率ハ年三分五厘以下トス
- 一、非公開ノ特別利率ハ漸次低下ニ努メ六ヶ月後ニ於テ更ニ協定スルモノトス
- 一、本協定利率ハ本年四月一日ヨリ實施スルモノトス

編纂番號  
44

營業係  
144号  
例要雜

金管第二二號

昭和十四年五月一日

支店長

次長

大友支店長殿

調査係

金澤支店長

福井縣ニ於テハ四月二十七日縣廳ニ各種金融機關代表者會合、別記ノ通  
リ預（貯）金利率ヲ決定シ五月一日ヨリ實施ノコト、相成候此段御通知  
申上候也

附  
14.5.2  
營業

受付  
文書係  
14.5.2  
第241號

要十  
144

福井縣定期預（貯）金協定期利率

昭和十四年五月一日實施

郡市別	普通銀行	貯蓄銀行	信用組合
福井市	三分四厘以下	三分四厘以下	三分四厘
敦賀市	全上	全上	全上
吉田郡	全上	全上	全上
足羽郡	全上	全上	全上
坂井郡	全上 (但シ一件五千圓以上 三分五厘以下)	三分四厘以下	全上
南條郡	全上 (全上一厘下ケ)	全上	全上
今立郡	全上 (全上)	全上	全上
丹生郡	全上 (全上)	全上	全上

大野郡	三分四厘以下 (但シ一件五千圓以上) 三分五厘以下 一厘下ケ	三分四厘以下	三分四厘
敦賀郡	全上		全上
三方郡	全上 (但シ一ヶ年以上) 三分五厘以下 一厘下ケ		全上
遠敷郡	全上 (全上)	三分四厘以下	全上
大飯郡	全上 (全上)		全上

備考

(1) 福井縣信用組合聯合會ノ年利ハ三分五厘

(2) 信用組合ノ年利ハ三分四厘ナルモ特別ノ事情アル場合ニ於テ縣ノ了解ヲ得タル場合ハ此限リニアラス

以上

寄號  
22

營業係  
262号  
十年  
外要雜

支店長

次長

昭和十四年八月十七日

大阪支店長殿

金澤支店長

附  
14.0.1  
營業係

名古屋銀行福井支店ニ於テハ今般定期預金利率ヲ年三分三厘（一區下ケ）ニ引下ケ來月一日ヨリ實施ノコト、相成候此般御參考迄ニ御通知申上儀也

編纂番號  
30

支店長

次長

昭和十四年八月三十日

金澤支店長

大 阪 支 店 長 殿



附 受  
14.8.31  
營業係

280  
十

管下金澤、富山、高岡、福井及敦賀ノ各市組合銀行ニ於テハ既ニ貸出金利率ヲ協定シ居リタル向モアリシカ近年ハ殆ント實行サレ居ラサル状態ナリシ處最近夫々別表ノ通り改協定ノ上之ヲ勵行スルコト、相成候此段

御參考迄ニ及御通知候也

營業係	第 200 号
4	十年保存
枚	例要雜



五市組合銀行貸出金利率一覽

商 品					有 價 證 券					國 債					擔保種別
敦	福	高	富	金	敦	福	高	富	金	敦	福	高	富	金	市 別
賀	井	岡	山	澤	賀	井	岡	山	澤	賀	井	岡	山	澤	
"	"	"	"	日步	"	"	"	"	日步	"	"	"	"	日步	國債並政府引受債券擔保貸出利率ハ協定外
一錢三厘	一錢三厘	一錢四厘	一錢三厘	一錢三厘以上	一錢三厘	一錢二厘	一錢二厘	一錢二厘	一錢二厘以上	一錢一厘	一錢一厘	一錢一厘	一錢一厘	一錢一厘以上	手形貸付
"	"	"	"	日步	"	"	"	"	日步	"	"	"	"	日步	當座貸越
一錢五厘	一錢五厘	一錢五厘	一錢五厘	一錢五厘以上	一錢五厘	一錢五厘	一錢五厘	一錢五厘	一錢五厘以上	一錢三厘	一錢三厘	一錢三厘	一錢三厘	一錢四厘以上	

(政府引受債券ヲ含ム)

信用貸付					自行定期預金					不動產 (財團ヲ含ム)				
敦賀	福井	高岡	富山	金澤	敦賀	福井	高岡	富山	金澤	敦賀	福井	高岡	富山	金澤
"	"	"	"	日歩	"	"	"	"	日歩	"	"	"	"	日歩
一錢四厘	一錢三厘	一錢三厘	一錢三厘	一錢三厘以上	一厘	一厘	一厘	一厘	一厘以上ノ上翰	一錢六厘	一錢六厘	一錢六厘	一錢六厘	一錢六厘以上
"	"	"	日歩	"	"	"	"	日歩	二厘以上ノ上翰	"	"	"	"	日歩
一錢五厘	一錢五厘	一錢五厘	一錢五厘以上	"	一厘五毛	一厘	一厘	"	"	一錢八厘	一錢八厘	一錢八厘	一錢八厘	一錢八厘以上

商業手形

金澤	富山	高岡	福井	敦賀
日步	"	"	"	"
一錢三厘以上	一錢二厘"	一錢二厘"	一錢二厘"	一錢三厘"

同上(未引受)

金澤	富山	高岡	福井	敦賀
日步	"	日步	"	"
一錢五厘以上	一錢六厘以上	一錢六厘以上	一錢五厘"	"

荷爲替手形

金澤	富山	高岡	福井	敦賀
日步	"	"	"	"
一錢四厘以上	一錢六厘"	一錢六厘"	一錢五厘"	一錢七厘"

金澤、富山、高岡八改定、福井、敦賀八新協定

編纂番號  
24

昭和十六年二月七日

金澤支店 長白橋

西下

支店長

大改支店長殿

次長 羽納

季



附  
16.2.10  
金澤支店

昨六日富山縣金融懇談會開催セラレ銀行、縣信聯及信組ノ金利ニ關シ左  
記ノ通り協定、三月一日ヨリ實施ノコト、相成候間此段及御通知候也  
追而今回無盡會社ニ會員ニ參加致候間申添候

記

一、定期預（貯）金、据置貯金

年三分四厘

但昭和十五年十二月十二日附大藏省農林省通牒第一、第二項ノ特殊貯金ハ本協定外トス

（從來銀行ハ市部三分四厘郡部三分五厘縣信聯三分五厘信組三分四厘）

二、市街地ニ於ケル信用組合ノ定額貯金利廻  
（集金ノモノヲ含ム）

年三分

三、日歩預（貯）金

當座預（貯）金

二厘

（從來銀行ハ市部二厘郡部三厘）

特別當座預（貯）金

六厘

通知預（貯）金

七厘

47

昭和十六年三月廿五日

金澤支店

長

大改支店長殿

支店長  
決長宛納

印

昨日石川縣金融懇談會開催セラレ銀行、縣信聯及信組ノ金利ニ關シ左記ノ通り協定、四月一日ヨリ實施ノコト、相成候間此段及御通知候也

追而今回無盡會社モ加入致候間申添候

印

附  
10.3.20  
印

印

記

一、預（貯）金ノ利率ヲ左ノ通り定ムルモトス

(一) 定期預（貯）金、据置貯金 年三分四厘以下

（從來銀行ハ三分四厘但金額ニ依リ三分五厘、縣信聯三分五厘、  
信組三分四厘乃至三分五厘）

(二) 日歩預（貯）金

當座預（貯）金 二厘以下

特別當座預（貯）金 六厘以下

通知預（貯）金 七厘以下

普通貯金（貯蓄銀行） 六厘以下（又ハ年三分以下）

二、信用組合ノ定額（積立）貯金利廻ハ年三分以下トシ農村ニ於ケル信用  
組合ノ定額（積立）貯金ニシテ集金扱ヲナサマルモノニ付テハ年三分  
四厘以下トス

三、特別ノ事情アル信用組合ニシテ金融懇談會長ノ承認ヲ受ケタルモノハ

當分ノ間第一項及第二項ノ利率及利廻ヲ超ユルコトヲ得

四 信用組合聯合會ニ於テ産業組合ノ金融統制上ノ必要ニ基キ拂戻準備貯金及長期貯金ノ取扱ヲ爲ス場合ニ於テハ金融懇談會長ノ承認ヲ受ケ第一項ノ規定ニ依ラザルコトヲ得

五 本協定ハ昭和十六年四月一日ヨリ實施スルモノトス

#### 附 帶 事 項

一 本協定利率以下ニテ現在實施シ居ルモノニ付テハ之ヲ引上ゲザルコト  
二 定期預（貯）金、据置貯金ノ利率ハ成ルベク速ニ年三分三厘以下ニ引下グル様努ムルコト



昭和十七年一月十七日

金澤支店長



大改

支店長 殿

支店長

次長



附  
17.1.20  
受  
營業係



一昨十五日福井縣金融懇談會開催セラレ銀行、縣信聯及信組ノ金利ニ關シ左記ノ通り協定、本月二十日ヨリ實施ノコト、相成候間此段及御通知候也

記

一、定期預金、揚置預（貯）金

年三分四厘以下

（從來銀行ハ福井、敦賀ノ二市、吉田、足羽、敦賀ノ三郡ハ三分四厘其他ハ金額又ハ期限ニ依リ三分五厘、縣信聯三分五厘）

二、日歩預（貯）金

當座預（貯）金

二厘以下

特別當座預（貯）金

六厘以下

通知預（貯）金

七厘以下

（從來銀行ハ三方、遠敷、大飯、南條、今立、丹生、大野ノ六郡ガ當座三厘以下ナリシ外ハ當座二厘以下、特當五厘以下、通知六厘以下ナリシモ協定第六項ニ依リ引上げザルモノトス）

三、定額（積立）貯金利廻ハ年三分以下トシ農村ニ於ケル信用組合ノ定額

（積立）貯金ニシテ集金扱ヲナサザルモノニ付テハ年三分四厘以下トス

四 信用組合聯合會ニ於テ産業組合ノ金融統制上ノ必要ニ基キ拂戻準備貯金及長期貯金ノ取扱ヲ爲ス場合ニ於テハ金融懇談會長ノ承認ヲ受ケ第一項ノ規定ニ依ラザルコトヲ得ルモノトス

五 信用組合聯合會ハ金融懇談會長ノ承認ヲ受ケ特別配當ヲナスコトヲ得ルモノトス

六 本協定利率以下ニテ現在實施シ居ルモノニ付テハ之ヲ引上ゲザルモノトス

七 本協定ハ昭和十七年二月二十日ヨリ實施スルモノトス

昭和十七年一月廿七日

金澤支店長



支店長

大友

支店長殿

次長

加納

等



附  
17.1.29  
營業係



石川、富山及福井三縣ニ於ケル銀行、縣信聯及信組ノ定期並据置預（貯）  
金利率ハ既報ノ通り夫々金融懇談會ニ於テ年利三分四厘以下ト協定致唐  
候處金澤市貯蓄銀行組合及富山市所在貯蓄銀行ニ於テハ今般自發的ニ左  
記ノ通り利率ヲ改定、來ル二月一日ヨリ實施ノコト、相成候間此段御參  
考迄及御通知候也

追而右改定ハ石川、富山兩縣下地許貯蓄銀行支店全部ニ實施サル、モ  
ノニ有之（福井縣ハ從前ヨリ右改定利率實行）尙不動貯金支店ハ從前  
ヨリ改定利率ヲ適用致居リタル次第ニ有之爲念申添候

記

現行

改定

定期預金

據價貯金

複利定期貯金

年三分四厘以下

年三分三厘以下

參考

金澤市貯蓄銀行組合加盟銀行

金澤貯蓄銀行

石川貯蓄銀行

森田貯蓄銀行支店

不動貯金銀行支店

內國貯金銀行支店

富山市所在貯蓄銀行

富山合同貯蓄銀行

金澤貯蓄銀行支店

不動貯金銀行支店

編纂卷號

74

昭和十七年十一月六日

金澤支店



大坂支店

御中

拜啓益御蔭昌奉賀候

頃來當店管下金融機關ニ於ケル預金並貸出金利協定利率及諸手数料ニ付  
各店ヨリ御照會ニ接シ候間當地方金利等一覽表別紙御參考迄ニ御送付申  
上候

追而貴店管下ニ於ケル協定有之候ハ、御同示相煩度願上候



附 受  
17.11.9  
營業部



管下預金協定利率一覽

普通銀行定期預金	石川、福井、富山各縣金融懇談會申合	三縣下各地組合銀行申合
貯蓄銀行定期預金 (貯)金	(特銀、安田、東海各支店ハ) 年 三分四厘以下 三分三厘以下	(特銀、安田、東海各支店ハ) 三分四厘以下 三分三厘以下
當座預(貯)金	年 三分四厘以下 日歩 二厘以下	三分三厘以下 二厘以下
特別當座預(貯)金	日歩 六厘以下	五厘以下 (一部四厘以下ノ處アリ)
通知預(貯)金	日歩 七厘以下	六厘以下 (一部七厘以下ノ處アリ)
貯蓄銀行普通貯金	日歩 六厘以下 又半年 三分以下	六厘以下 又八三分以下
備考	富山縣市街地信用組合ノ定期貯蓄利率ハ年三分以下 石川、福井兩縣信用組合ノ定期貯蓄利率ハ年三分以下、但集 金扱ヲナサ、ルモノニ付テハ年三分四厘以下トス	

五市組合銀行貸出金協定利率一覽

貸付種類		市別	手形貸付	定期貸付
國債	金	澤山	國債並政府引受債券 日歩 一錢一厘以上	日歩 一錢四厘以上
高岡	高岡	高岡	一錢一厘	一錢三厘
福井	福井	福井	一錢一厘	一錢三厘
敦賀	敦賀	敦賀	一錢一厘	一錢三厘
金	金	金	日歩 一錢二厘以上	日歩 一錢五厘以上
富山	富山	富山	一錢二厘	一錢五厘
高岡	高岡	高岡	一錢二厘	一錢五厘
福井	福井	福井	一錢二厘	一錢五厘
敦賀	敦賀	敦賀	一錢二厘	一錢五厘
金	金	金	日歩 一錢二厘以上	日歩 一錢五厘以上
富山	富山	富山	一錢二厘	一錢五厘
高岡	高岡	高岡	一錢二厘	一錢五厘
福井	福井	福井	一錢二厘	一錢五厘
敦賀	敦賀	敦賀	一錢二厘	一錢五厘
金	金	金	日歩 一錢二厘以上	日歩 一錢五厘以上
富山	富山	富山	一錢二厘	一錢五厘
高岡	高岡	高岡	一錢二厘	一錢五厘
福井	福井	福井	一錢二厘	一錢五厘
敦賀	敦賀	敦賀	一錢二厘	一錢五厘
金	金	金	日歩 一錢二厘以上	日歩 一錢五厘以上
富山	富山	富山	一錢二厘	一錢五厘
高岡	高岡	高岡	一錢二厘	一錢五厘
福井	福井	福井	一錢二厘	一錢五厘
敦賀	敦賀	敦賀	一錢二厘	一錢五厘

(一錢二厘以上ノ處アリ)

(一錢二厘以上ノ處アリ)

(一錢六厘以上ノ處アリ)



自行定期預金	不 (財團 ヲ 含ム)	商 品
慶高富金	敦福高富金	敦福高富金
井岡山澤	賀井岡山澤	賀井岡山澤
日歩 一匣以上ノ上額	日歩 一錢六匣以上	日歩 一錢三匣以上
日歩 二匣以上ノ上額	日歩 一錢八匣以上	日歩 一錢五匣以上

<p>商 業 手 形</p>	<p>信 用 貸 付</p>	
<p>敦 福 高 富 金 賀 井 岡 山 灘</p>	<p>敦 福 高 富 金 賀 井 岡 山 灘</p>	<p>敦 賀</p>
<p>日 步 一 錢 二 厘 以 上 一 錢 二 厘 一 錢 二 厘 一 錢 三 厘 一 錢 四 厘 一 錢 五 厘 一 錢 五 厘 以 上 ノ 處 ア リ</p>	<p>日 步 一 錢 三 厘 以 上 一 錢 三 厘 一 錢 三 厘 一 錢 三 厘 一 錢 四 厘 一 錢 四 厘 一 錢 四 厘 以 上</p>	<p>日 步 一 厘 以 上 一 厘 以 上 一 厘 以 上 一 厘 以 上 一 厘 以 上 一 厘 以 上 一 厘 以 上 ノ 處 ア リ</p>
	<p>日 步 一 錢 五 厘 以 上 一 錢 五 厘 一 錢 五 厘 一 錢 五 厘 一 錢 五 厘 一 錢 五 厘 以 上 ノ 處 ア リ</p>	<p>日 步 二 厘 五 毛 以 上 二 厘 以 上 二 厘 以 上 二 厘 以 上 二 厘 以 上 二 厘 以 上 二 厘 以 上 ノ 處 ア リ</p>

商義手形(未引受)

新 舊 高 富 金

新 舊 高 富 金

日 日 日  
步 步 步

一 一 一  
錢 錢 錢  
五 六 五  
厘 厘 厘  
以 以 以  
上 上 上

商義手形

新 舊 高 富 金

新 舊 高 富 金

日 日 日  
步 步 步

一 一 一  
錢 錢 錢  
八 六 六  
厘 厘 厘  
以 以 以  
上 上 上  
ノ 上  
應 ア  
リ

追而統制、團體ニ對スル共同融資又ハ協同融資ニ就キテハ原則トシテ協  
定率ノ一厘下ゲ、即チ信用手貸ハ一錢二厘、信用當貸ハ一錢四厘ニ取  
極メタリ、石川縣食糧營團ニ對スル貸出ハ信用手貸一錢二厘ニテ實行  
濟、真山、福井兩縣食糧營團ニ對シテハ信用手貸一錢二厘、信用當貸一  
錢四厘ニテ適合中ナルモ右ニ差着ク見込、尙石川縣木材會社並ニ經人  
會社製造會社ニ對スル石川、福井工業組合（金澤、大野、寺岡、井ノ）ノ拂込  
金ニ就キテハ目下懸交中ナルモ金利ハ信用手貸一錢二厘、信用當  
貸（縣木材會社ノミ）一錢四厘ニ差着ク見込

取 送 手 續 費 一 覽

保 荷 急 者 信 用 狀	三、代 送 取 立 手 形 (內 地)	二、當 口 振 込 (內 地)		一、送 (內 地)			金 庫	井	高 岡
		電 信	普 通 振 込	電 信	普 通 振 込	其 他 送 金 代 用 ノ 毛			
	手 形 其 他 ノ 毛	普 通 振 込	電 信	普 通 振 込	電 信	其 他 送 金 代 用 ノ 毛			
	一 送 二 付 貳 拾 五 錢 以 上	普 通 一 口 二 付 壹 圓 五 拾 錢 以 上	普 通 一 口 二 付 壹 圓 五 拾 錢 以 上	普 通 一 口 二 付 拾 五 錢 以 上	普 通 一 口 二 付 壹 圓 五 拾 錢 以 上	一 口 二 付 拾 錢 以 上			
	以 上 二 錢 以 上	一 一	一 一	一 一	一 一	一 一			
	一 一	一 一	一 一	一 一	一 一	一 一			
保 證 金 額 百 圓 二 付 日 步 二 厘 以 上	以 上 一 錢 二 十 錢	一 一	一 一	一 一	一 一	一 一			

五代通票類

株式募集取扱	公債ノ募集取扱	其他ノ募集取扱	郵便貯蓄取扱	小貯債元利金振戻取扱	株式本利振替及振込証 入取
贈與金及純正積立金ノ 千分ノ一以上 第一回振込金(除却振込) 千分ノ一以上 第二回以後振込金ノ 千分ノ一以上	募入額百圓ニ付 二十五圓以上	取込金額ノ 千分ノ一以上	取込金額ノ千分ノ一以 上又ハ高分ノ三以上 外ニ一高分ノ十以上	元金取込高ノ千分ノ 〇五以上 利息取込高ノ千分ノ二	一枚ニ付五圓以上
"	"	"	"	"	"
株式ノ募集取扱 ノ振込 千分ノ〇七五以上	二十圓以上		千分ノ〇七五以上	千分ノ〇五以上 千分ノ一	

其の代理事務	
一口ニ付参拾錢以上	代理事務ニスル預金 ノ利率ハ富座預金ノ 定利率ヲ限度トス
〃	〃

外州回（關東州、滿洲國並二支那）

代 取 立	（梅屋口擬込書）		普通送金		富 山
			普通送金		
1	1	1 1	1 1	1	富 山 金 庫
支那 一 通 三 付 五 拾 錢 以 上	關東州及滿洲國 一 通 三 付 四 拾 錢 以 上	支那 普通 一 口 三 付 三 圓 以 上 急 會 " 五 拾 " 五 拾 "	關東州及滿洲國 普通 一 口 三 付 貳 圓 以 上 急 會 " 四 圓 "	一 通 三 付 貳 拾 五 錢 以 上	
1	1	1 1	1 1	1	飛 井 高 岡
1	1	1 1	1 1	1	



昭和十三年十一月十四日

新潟支店長

支店長

大改

支店長 殿

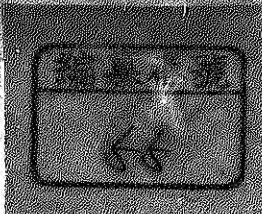
次長

主催

本月十二日新潟縣金利調整懇談會開催セラレ、縣下普銀及貯銀、信託、無盡、縣信聯、市街地信用組合ノ全部及代表的信用組合（九組合）參集シ、大藏省及農林省事務官、日銀及勸銀支店長、産業組合中央金庫代表者臨席ノ下ニ左記申合ヲ可決候ニ付其要項御報告申上候也

金利調整懇談會申合事項

時局ノ推移ト縣下金融ノ實情ニ鑑ミ各種金融機關ハ其ノ金利ヲ調整シ併セテ相互ノ聯絡協調ヲ一層緊密化シ摩擦ヲ避クルト共ニ其ノ經



營業係  
第 十 年  
救 例 要 雜

附 受  
13.11.17  
營業係

營ヲ堅實合理的ナラシメ以テ積極的ニ國策遂行ニ協力セントス  
依而茲ニ左記事項ノ申合セヲ爲シ之ガ實行ヲ期ス

記

一、普通銀行ノ定期預金ノ利率ハ市部ニ於テ八年三分五厘以下、郡部ニ  
於テ八年三分六厘以下ト爲スコト

二、貯蓄銀行ノ据置貯金利率ハ市部、郡部共年三分三厘以下トナスコト  
三、信用組合聯合會ノ預リ金利率ハ年三分六厘以下ト爲スコト

市街地並準市街地信用組合ノ利率ハ三分五厘以下タルコト但シ特  
殊ノ事情アル組合ニシテ金融懇談會長ノ承認ヲ得タルモノハ此ノ  
限ニ在ラス

農村信用組合ノ定期貯金利率ハ新潟縣信用組合聯合會ノ利率ニ追

隨スル様縣竝ニ産業組合中央會新潟縣支會及新潟縣信用組合聯合會ニ於テ指導スルコト

四 定期預金竝ニ定期貯金以外ノ各種預金及貯金利率ニ付テモ前二項ニ準ジ調整ヲ爲スモノトス

五 勉強率ハ之ヲ絶對ニ附セザルコト

六 本申合セハ昭和十三年十二月一日ヨリ實施スルモノトス

昭和十三年十一月十二日

右申合セニヨル各金融機關ノ改定利率ハ左ノ通り

普通銀行定期預金

改定利率 舊利率ニ比較

第一區 市部 (新潟市)

三分五厘 一厘下ゲ

郡部 (縣北部)

三分六厘

第二區 市部（長瀬市、柏崎町） 三分五厘 一厘下ゲ

郡部（縣中部） 三分六厘 ”

第三區 高田市及中頸城郡 三分五厘 ”

東頸城郡 三分六厘 二厘下ゲ

西頸城郡 ” ”

貯蓄銀行据置貯金 （地域ノ區分ハ普通銀行ニ同ジ）

第一區 市部 三分三厘 据置

郡部 三分三厘 一厘下ゲ

第二區 市部郡部共 三分三厘 据置

第三區 縣 三分六厘 一厘下ゲ

縣信聯定期預リ金

市街地信用組合 全部三分五厘 （一部一厘下ゲ大部分据置）

全部三分五厘

（一部一厘下ゲ大部分据置）